



# 平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年4月13日

上場会社名 株式会社 ブロンコピリー  
 コード番号 3091 URL <http://www.bronco.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹市 克弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 古田 光浩

TEL 052-775-8000

四半期報告書提出予定日 平成30年4月24日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第1四半期の業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	5,557	21.8	779	41.2	800	41.0	533	33.5
29年12月期第1四半期	4,561	3.4	551	28.7	567	26.8	399	19.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	35.38	35.34
29年12月期第1四半期	26.51	26.49

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	18,668	15,685	83.8	1,038.17
29年12月期	18,203	15,334	84.0	1,015.13

(参考)自己資本 30年12月期第1四半期 15,645百万円 29年12月期 15,298百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		12.00		12.00	24.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,050	16.9	1,320	22.0	1,355	21.3	905	18.5	60.05
通期	22,700	14.8	2,935	20.0	3,000	19.2	2,000	14.6	132.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	15,070,800 株	29年12月期	15,070,800 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	865 株	29年12月期	753 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	15,070,006 株	29年12月期1Q	15,070,124 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により、景気は穏やかな回復基調が続いております。しかしながら、個人消費の伸び悩み、海外経済の不確実性もあり、先行き不透明な状態で推移しております。外食産業におきましても、原材料費の上昇、人手確保のための人件費上昇など、収益改善のための商品価格の値上げによる対応に踏み切る企業が増加するなど、厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社のコンセプトである「ご馳走レストラン」の実現を目指し、商品面とサービス面ではお客様が外食に求める「家庭で味わえない美味しい料理」と「気持ちよいサービス」、「楽しいお店」に磨きこみをかけてまいりました。

昨年9月より「平日限定ランチメニュー」を導入し、平日のランチタイムでのお値打ち価格を継続。12月には高品質な「和縁®牛ステーキ」を導入し、ランチタイムでは価格面、ディナータイムでは品質面の強化を図ってまいりました。3月からは少量ながら味わい深い300日以上長期穀物肥育の牛肉を使った「炭焼きUS赤身ステーキ」を導入。コンビメニューにも力を入れて、ご家族やご友人等のグループでステーキ・ハンバーグ・チキン等を取り分けて楽しんでいただけるメニュー「ハッピーコンボセット」も商品化いたしました。また、野菜価格高騰の中で、店舗で調理・カットする新鮮野菜が食べ放題のサラダバーは2月より「春のサラダバー」を導入し、お客様からの支持を得ることができました。これらの継続的な取り組みにより、大幅な平日ランチの客数増と他の時間帯も順調に客数が回復しました(既存店前年同期比106.7%)。

また、当社は今年創業40周年を迎えます。多くの皆様に支えられてきた感謝の気持ちを込めて、第1弾として3月に当たり率を上げた「ドリームスクラッチ」を配布いたしました。今後もさらにお客様に喜んでいただける企画を実施してまいります。

店舗面では、関東・関西地区中心に、今期は年間15店舗の出店を計画。当第1四半期の出店は順調に6店舗を出店することができ、店舗数は、125店舗(2018年3月31日現在)となりました。今後も、集客力・収益力が高い立地を厳選して出店を進めてまいります。

以上の結果、売上高55億57百万円(前年同期比21.8%増)、営業利益7億79百万円(同41.2%増)、経常利益8億00百万円(同41.0%増)、四半期純利益5億33百万円(同33.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は186億68百万円(前事業年度末182億3百万円)となり4億65百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金が2億39百万円及び新規出店等により有形固定資産が1億94百万円増加したこと等によります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は29億83百万円(前事業年度末28億69百万円)となり1億13百万円増加いたしました。その主な要因は、短期借入金が1億56百万円及び賞与引当金が1億15百万円増加した一方、買掛金が1億4百万円及び未払金が67百万円減少したこと等によります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は156億85百万円(前事業年度末153億34百万円)となり3億51百万円増加し、自己資本比率は83.8%(前事業年度末84.0%)となりました。その主な要因は、四半期純利益の増加と配当金の支払い等により利益剰余金が3億52百万円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年1月16日の「平成29年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,225,922	6,465,169
売掛金	222,273	268,824
商品及び製品	99,192	71,593
原材料及び貯蔵品	348,898	280,632
その他	240,089	279,634
流動資産合計	7,136,376	7,365,854
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,953,093	6,319,602
構築物(純額)	650,169	696,915
工具、器具及び備品(純額)	773,434	838,450
土地	1,627,348	1,627,348
その他(純額)	554,450	270,949
有形固定資産合計	9,558,496	9,753,266
無形固定資産	141,951	158,303
投資その他の資産		
差入保証金	1,027,320	1,053,777
その他	339,463	337,701
投資その他の資産合計	1,366,784	1,391,478
固定資産合計	11,067,232	11,303,048
資産合計	18,203,609	18,668,903
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	581,328	476,768
短期借入金	108,036	264,167
リース債務	13,662	13,662
未払金	925,911	858,621
未払法人税等	375,518	317,954
賞与引当金	39,377	155,217
販売促進引当金	20,594	20,584
その他	261,925	323,820
流動負債合計	2,326,354	2,430,795
固定負債		
リース債務	197,209	193,794
資産除去債務	325,684	338,376
その他	20,110	20,110
固定負債合計	543,004	552,281
負債合計	2,869,359	2,983,076

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,199,210	2,199,210
資本剰余金	2,109,210	2,109,210
利益剰余金	10,974,110	11,326,488
自己株式	△1,052	△1,444
株主資本合計	15,281,480	15,633,465
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,587	11,716
評価・換算差額等合計	16,587	11,716
新株予約権	36,181	40,645
純資産合計	15,334,249	15,685,827
負債純資産合計	18,203,609	18,668,903

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	4,561,867	5,557,299
売上原価	1,238,645	1,499,374
売上総利益	3,323,221	4,057,924
販売費及び一般管理費	2,771,252	3,278,298
営業利益	551,969	779,626
営業外収益		
受取利息	811	766
受取配当金	43	-
受取賃貸料	5,310	11,740
受取保険金	842	37
協賛金収入	15,344	16,372
その他	554	740
営業外収益合計	22,907	29,656
営業外費用		
支払利息	84	82
賃貸費用	5,198	6,971
その他	1,825	1,625
営業外費用合計	7,108	8,679
経常利益	567,767	800,603
特別損失		
固定資産除売却損	493	4,736
減損損失	-	3,209
特別損失合計	493	7,946
税引前四半期純利益	567,274	792,656
法人税、住民税及び事業税	188,594	288,284
法人税等調整額	△20,771	△28,846
法人税等合計	167,822	259,438
四半期純利益	399,452	533,218

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。